町長		副町長		課長		補佐		係長		課員		審査		設計者	

平成27年度	件名	小型動力ポンプ付積載車(軽四輪駆動デッキバンタイプ)3台購入

東 茨 城 郡 城 里 町 大 字 石 塚 地 内

設計大要			
	小型動力ポンプ付積載車(軽四輪駆動デッキバンタイプ)3台購入　一式 各種装備品・付属品・資機材を含む 製作に係る艤装・諸費用等、一切を含む	施工方法	請　　負
		施工期間	自　契 約 日 至　平成28年3月29日
		延期・中止	
		起工年月日	
		完了年月日	平成　年　月　日
		履行期間	自　契 約 日 至　平成28年3月29日
		請負人	

設計書（甲）

城里町

変更理由	

費　目	起　工	第 1 回 変 更	第 2 回 変 更	増 △ 減
起工額				
請負に付する額又は請負額				
工事価格				
測量試験費又は工事雑費				
用地及び補償費				
消費税相当額				
請負決定額				

変更工事価格算定基準　変更工事価格　＝　変更積算工事価格　×　請負比率（$\frac{\text{起工時の請負決定額}}{\text{起工時の請負に付する額}}$）

変更積算工事価格	×	請負比率	＝	変更工事価格

（税込）

内　訳　表

	仕　様　内　訳	数量	単価	金額	摘要
軽四輪駆動消防車（デッキバンタイプ）					
1	シャシ	3			
2	艤装費	3			
3	取付・付属品関係				
	別紙１	3			
	別紙２	3			
	小　計				
	消費税				
	合　計				

別紙1（1台あたり）

No.	品　　　名	数 量	摘　　　要	金　額
1	ポンプ電動油圧積載装置TWL－Ⅱ	1 式	両サイド吐水口付近	
2	ゲート型フレーム	1 式	両サイド吐水口付近	
3	リヤステップ	1	純正品	
4	散光式警光灯	1	HWS－12HCDF－RR	
5	電子サイレンアンプ	1 式	SAP-300FBZ	
6	標識灯（黄色）	1		
7	ホースラック	1 式		
8	サーチライト	1		
9	アルミ製ホース背負子	1 式	65×2本入り	
	計			

別紙2（1台あたり）

No.	品　　名	数 量	摘　　要	金　額
1	吸管(超軽量型)	1	75㎜×6m　NewLF-18(吸管ﾌﾞﾗｹｯﾄIWA製)	
2	吸管ストレーナー	1	75㎜	
3	吸管ちりよけ籠	1	75㎜	
4	吸管ロープ	1	10㎜×10m	
5	吸管まくら木	1		
6	消防ホース	3	65mm×20m　1.3MPa	
7	とび口	1	長さ約1.8m　ｸﾞﾗｽﾌｧｲﾊﾞｰ製	
8	折りたたみ式梯子	1	K-1-36	
9	管そう(65㎜)	1	ｽｰﾊﾟｰｽﾄﾘｰﾑ管そう　PP-65・EXS・L	
10	可変噴霧ノズル	1	ﾌﾟﾛｺﾝﾍﾟ21　NV-65PCX	
11	放口媒介金具	1	65ﾈｼﾞﾒｽ×65差込ｵｽ(放口自在接手2個)	
12	消火栓キー	1		
13	大箱まわし	1		
14	剣先スコップ	1		
15	車輪止め	1	ゴム製	
16	自動車用消火器	1	10型自動車用	
17	ポンプ工具	1 式	ｸｰﾘﾝｸﾞｽﾊﾟﾅ、ｸﾞﾗﾝﾄﾞｽﾊﾟﾅ	
	計			

小型動力ポンプ付積載車
(軽四輪駆動デッキバンタイプ)
3 台購入仕様書

城　里　町

小型動力ポンプ付積載車(軽四輪駆動デッキバンタイプ)３台購入仕様書

本仕様書は軽四輪駆動消防車に関する仕様について定めるものとする。

１．規格及び基準の適合

小型動力ポンプ付積載車は、別途積載車についての「国が行う補助の対象となる消防施設の基準額」（昭和 29 年総理府告示第 487 号）中の標準として備えるべき付属品に関する項目及び「動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令」（昭和 49 年自治省令第 35 号）及び「道路運送車輌の保安基準」（昭和 26 年運輸省令第 67 号）の関係基準に適合するものとし、尚且つ緊急自動車として承認が得られるものであること。

２．艤　装

メーカーは本仕様書の仕様にもとづき、シャーシメーカーから供給される消防車専用シャーシで、軽四輪駆動消防自動車標準仕様の艤装組立を行う事とする。

３．シャーシ

車名及びシャーシ	・ダイハツハイゼット （オートマ車に限る）	: EBD-S331W-ZQRF
	・総排気量	：０．６５８Ｌ
	・最高出力	：３９ｋｗ（50ＰＳ）／７０００rpm
	・乗車定員	：４名
	・全長	：３３９５㎜
	・全幅	：１４７５㎜
	・全高	：１９９０㎜
	・車輌重量	：１２４０kg

４．シャーシ付属品

（１）AM/FM ラジオ　（２）フロアマット　（３）標準工具一式
（４）取扱説明書・整備記録簿　（５）スペアータイヤ　（６）バックブザー
（７）エアコン　（８）パワーステアリング　（９）エアバック（運転・助手席）
(10) サイドバイザー　(11) スタッドレスタイヤ

５．小型動力ポンプ

積載するポンプは「動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令」中に定められた、小型動力ポンプで、日本消防検定協会の受託試験に合格したものとする。

級別はＢ－２級、操法向きツイン真空ポンプ仕様とし、下記仕様を備え付けるものとする。

（１）放水口を約２０度下方へ傾ける形とすること。(水の流れ改善)
（２）排水キャッチタンクを設けること。(足元の水漏れ防止)
（３）圧力計はダンパー付とすること。(針ブレ抑制)

（４）ロープ掛けリングを取り付けること。(吸管ロープ通し易く)
（５）センターマークを付けること。(操法機材の配置確認を容易に)

６．構　造

（１）運転上部に散光式警光灯、電子サイレン用スピーカー、団名標識灯の専用ラックを設け取付ける。

（２）小型動力ポンプ積載装置

小型動力ポンプは、荷台部に設置する。尚、小型動力ポンプは、キャビンと完全に仕切られた車輌の軸重配分を考慮し、設置する。専用の小型動力ポンプ電動油圧積載装置によって、簡単に積載及び積み下ろしが出来る事とし車輌の後方から容易に操作できるよう設置する。

又、真空ポンプの排油、ティクラ、冷却水は、積載したまま排出できるような構造とし積載したままのポンプ運転を可能とする。

（３）ホース収納装置

小型動力ポンプの横に呼 65 ホース５本を収納できるホース収納ラックを設置する。

（４）ヤグラ

ヤグラはキャビンより後部へ渡って設置し､車体最後部のゲート型フレームに接続する。

（５）ステップ関係

ステップは車輌の後部に設け、アルミニウム製縞板にて行う。

（６）散光式警光灯、電子サイレンアンプ、団名標識灯の配線は、専用のヒューズを介し、助手席のダッシュボード上部にまとめて取付ける。

団名標識灯は車輌スモールランプ連動とする。

（７）団又は署マークを車輌全面の中央部に取付ける。

（８）吸管取付装置は荷台後部のゲート型フレームに設置し容易に脱着出来る構造とする。

７．付属品関係

（１）梯子はキャビン上部に専用の取付金具によって取付け、梯子の左横にはとび口が２本まで取付可能な取付金具を設置する。

（２）車輌後部、左側にサーチライトを取付け、サーチライトの点灯スイッチは、サーチライト取付部、下部に専用のスイッチを取付ける。

（３）後部ヤグラ右側には、管鎗を設置し後部ヤグラ左側にはホース背負子を設置する。消火器はキャビン後部に懸架する方式にて取付ける。

（４）消火栓媒介金具は荷台左側に設置する。

（５）消火栓キーはホース収納装置に取付ける。

（６）大箱まわしは荷台中央付近に設置する。

８．塗装及び文字入

（１）シャーシのキャビン外、内部及び荷台はﾒｰｶｰ塗装の消防色とし、艤装各部は完全な錆止め処理を行い、充分なるプライマー処理及び下塗りを行ったあと消防色にて仕上げ塗装を

する。
（２）文字入れ仕様は、車輌本体のドアの両側及び団名標識灯に指示文字を記入するものとする。

９．標準艤装

品　　　名	個　数	品　　　名	個　数
ポンプ電動油圧積載装置 TWL-Ⅱ	１式	標識灯（黄） （散光式警光灯一体型）	1
ゲート型フレーム	１式	団（署）マーク	1
リヤステップ	1	ホースラック	１式
散光式警光灯 HWS-12HCDF-RR	1	サーチライト	1
電子サイレンアンプ SAP-300FBZ	１式	アルミ製ﾎｰｽ背負子 （呼 65×2 本入）	１式

１０．標準取付部品

品　　名	仕　様	個数	品　　名	仕　様	個数
●吸管	75 ㎜×6m	1	噴霧ノズル		1
吸管ストレーナ	75 ㎜	1	●消火栓媒介金具		1
吸管チリよけ籠	75 ㎜	1	●大箱まわし		1
吸管ロープ	10 ㎜×10m	1	●消火栓キー		1
吸管枕木		1	●剣先スコップ		1
●ホース	65 ㎜×20m	3	消火器	１０型	1
●とび口	1.8m	1	車輪止め		１式
●梯子	1.8m 二つ折り	1			
●管鎗	65 ㎜	1			

表中●印取付装置及び投光器取付装置については標準装備とする。尚、とび口の取付装置についてはとび口を２本取付けられる取付装置を標準で装備する。

11．納入車両台数、納入期限及び納入場所
（１）納入車両台数　　上記小型動力ポンプ付積載車及び附属品一式　　３台
（２）納入期限　　　　平成２８年３月２９日
（３）納入場所　　　　東茨城郡城里町大字石塚 1428-25（城里町役場）